

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-274924

(43) 公開日 平成8年(1996)10月18日

(51) Int.Cl. ⁶	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 N 1/00 1/32	1 0 6		H 0 4 N 1/00 1/32	1 0 6 C Z

審査請求 未請求 請求項の数5 O L (全 8 頁)

(21) 出願番号 特願平7-76635

(22) 出願日 平成7年(1995)3月31日

(71) 出願人 000006747

株式会社リコー

東京都大田区中馬込1丁目3番6号

(72) 発明者 西村 達男

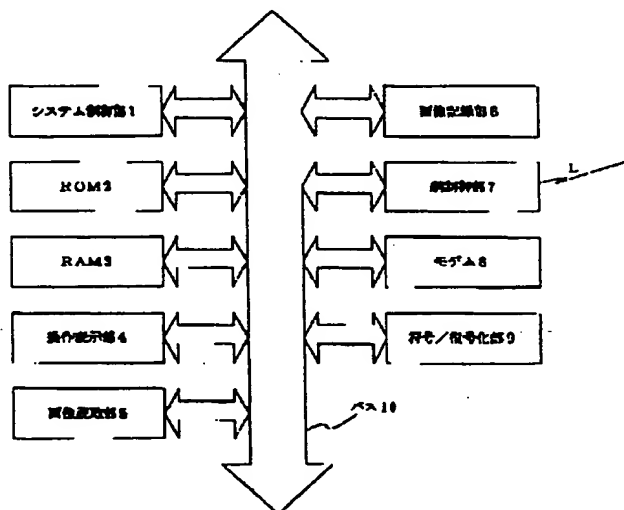
東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式会社リコー内

(54) 【発明の名称】 ファクシミリ装置

(57) 【要約】

【目的】 送信する原稿に対してオペレータが所定のタイトルを付加することができるファクシミリ装置を提供すること。

【構成】 送信結果等の通信履歴を読み出して通信管理レポートを作成し記録出力する機能を有するファクシミリ装置において、送信相手先及びタイトル名を入力するための操作部と、原稿の画情報を読み取る画像読取部と、読み取った画情報を操作部から入力された送信相手先に送信する画像送信部と、画像送信部による送信結果に操作部を介して入力されたタイトル名を付加して記憶するメモリ部とを備え、通信管理レポートの出力要求が為された場合に、メモリ部から送信結果とタイトル名とを読み出して出力させる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 送信結果等の通信履歴を読み出して通信管理レポートを作成し記録出力する機能を有するファクシミリ装置において、

送信相手先及びタイトル名を入力するための操作部と、
原稿の画情報を読み取る画像読取部と、

読み取った画情報を前記操作部から入力された送信相手先に送信する画像送信部と、

前記画像送信部による送信結果に前記操作部を介して入力されたタイトル名を付加して記憶するメモリ部とを備え、

通信管理レポートの出力要求が為された場合に、前記メモリ部から送信結果とタイトル名とを読み出して出力させることを特徴とするファクシミリ装置。

【請求項2】 送信結果にタイトル名を付加させて記憶させるか否か切替えるタイトル入力モード切換部を備えたことを特徴とする請求項1記載のファクシミリ装置。

【請求項3】 ジャンル番号とタイトル名とを対応付けて記憶し、送信時に入力されたジャンル番号から対応するタイトル名を読み出して、送信結果に読み出されたタイトル名を付加して記憶することを特徴とする請求項1記載のファクシミリ装置。

【請求項4】 前記画像読取部で読み取られた原稿の画情報に入力されたタイトル名を付加して送信することを特徴とする請求項1記載のファクシミリ装置。

【請求項5】 前記画像読取部で読み取られた原稿の画情報に入力されたタイトル名を付加して送信するか否か切替えるタイトル送信モード切換部を備えたことを特徴とする請求項1記載のファクシミリ装置。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【産業上の利用分野】 本発明は、送信結果等の通信履歴を読み出して通信管理レポートを作成し記録出力する機能を有するファクシミリ装置に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来、通信を行なったという履歴を残す方法として、通信管理レポートというものが良く知られている。確かに、この通信管理レポートには、通信日時、相手先名称、通信モード、回線使用時間、通信枚数、通信結果など様々な情報が記載されるため、オペレータは容易に通信結果を認識することができる。しかし、この通信管理レポートには、通信した原稿の具体的な内容を示す情報は記載されないため、特に通信が頻繁に行なわれるような場合には、オペレータは送信した原稿がどれであったか認識することができなくなってしまう。

【0003】 また、送信原稿の具体的な内容を表示出力するものとして、例えば、特開平4-181860号公報に提案されているようなものがある。この提案の装置では、メモリに蓄積した画情報を送信する際に、送信中

の画情報が示す情報を表示部に表示することで、何が記載されている原稿が送信中であるかを、直ちに、しかも、容易に認識できるというものである。ところが、ここで提案されているものは、メモリに蓄積して送信する際にのみ原稿の内容が表示されるものであって、メモリを介せずに送信する場合には表示は為されないし、また、送信が終了すれば表示は消えてしまうため、送信後に通信履歴を確認することはできなくなってしまう。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】 本発明は、上記の問題を解決し、送信する原稿に対してオペレータが所定のタイトルを付加することができるファクシミリ装置を提供することを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】 請求項1記載の発明は、上記目的を達成するために、送信結果等の通信履歴を読み出して通信管理レポートを作成し記録出力する機能を有するファクシミリ装置において、送信相手先及びタイトル名を入力するための操作部と、原稿の画情報を読み取る画像読取部と、読み取った画情報を操作部から入力された送信相手先に送信する画像送信部と、画像送信部による送信結果に操作部を介して入力されたタイトル名を付加して記憶するメモリ部とを備え、通信管理レポートの出力要求が為された場合に、メモリ部から送信結果とタイトル名とを読み出して出力させることを特徴とする。

【0006】 また、請求項2記載の発明は、上記目的を達成するために、請求項1記載の発明において、送信結果にタイトル名を付加させて記憶させるか否か切替えるタイトル入力モード切換部を備えたことを特徴とする。

【0007】 また、請求項3記載の発明は、上記目的を達成するために、請求項1記載の発明において、ジャンル番号とタイトル名とを対応付けて記憶し、送信時に入力されたジャンル番号から対応するタイトル名を読み出して、送信結果に読み出されたタイトル名を付加して記憶することを特徴とする。

【0008】 また、請求項4記載の発明は、上記目的を達成するために、請求項1記載の発明において、画像読取部で読み取られた原稿の画情報に入力されたタイトル名を付加して送信することを特徴とする。

【0009】 また、請求項5記載の発明は、上記目的を達成するために、請求項1記載の発明において、画像読取部で読み取られた原稿の画情報に入力されたタイトル名を付加して送信するか否か切替えるタイトル送信モード切換部を備えたことを特徴とする。

【0010】

【作用】 上記構成を有する請求項1記載の発明においては、画情報の送信結果にオペレータが入力したタイトル名を付加して記憶し、通信管理レポートの出力要求が為された場合に送信結果と付加されているタイトル名とが

通信管理レポートとして出力されるので、送信を実行した原稿がどれであったかオペレータが容易に認識することができる。

【0011】また、上記構成を有する請求項2記載の発明においては、送信結果にタイトル名を付加させて記憶させるか否か切替えるタイトル入力モード切換部により、タイトル名の付加が必要がないと判断される原稿に対して、無駄なタイトル名の入力及び記憶を行わずに済む。

【0012】更に、上記構成を有する請求項3記載の発明においては、ジャンル番号とタイトル名とを対応付けて記憶し、送信時に入力されたジャンル番号から対応するタイトル名が読み出されて付加されるので、予め必要と思われるジャンル毎のタイトル名を記憶しておけば、一々送信の度に煩わしいアルファベットによる入力を行わずに済み、オペレータの負担が低減できる。

【0013】そして、上記構成を有する請求項4記載の発明においては、画像読取部で読み取られた原稿の画情報に入力されたタイトル名を付加して送信されるので、画情報を受信したオペレータとの間で会話を行なう場合に、どの原稿の件であるか双方で容易に認識することができる。

【0014】また、上記構成を有する請求項5記載の発明においては、画像読取部で読み取られた原稿の画情報に入力されたタイトル名を付加して送信するか否か切替えるタイトル送信モード切換部により、タイトル名の付加が必要がないと判断される原稿に対して、無駄なタイトル名の送信を行わずに済む。

【0015】

【実施例】以下、本発明の実施例に基づいて具体的に説明する。図1～図8は本発明の実施例を示す図である。図1は、本発明に係るファクシミリ装置のブロック構成図を示したものであり、ファクシミリ装置は、システム制御部1、ROM(Read Only Memory)2、RAM(Random Access Memory)3、操作表示部4、画像読取部5、画像記録部6、網制御部7、モデム8、符号/復号化部9を備えている。

【0016】システム制御部1は、CPU(Central Processing Unit)等からなり、ROM2のプログラムに従ってファクシミリ装置本体の制御を行なうものである。RAM3は、システム制御部1がROM2のプログラムに従ってファクシミリ装置本体の制御を実行する際に必要な種々のデータ、及び、画像読取部5で読取られた画情報または網制御部7を介して受信した画情報を記憶するためのものである。

【0017】操作表示部4は、図2に示されているように、ファンクションキー11、スタートキー12、タイトル入力機能スイッチ13、タイトル紙送付機能スイッチ14、アルファベットキー15、テンキー16等のファクシミリ装置を操作するために必要な各種操作キー、

及び、各種モードの設定状態及び操作ガイダンス用のメッセージを表示する表示器17からなる。画像読取部5は原稿の画情報を所定の解像度で読み取るものであり、画像記録部6は画情報を所定の解像度で記録紙に記録するものである。網制御部7は、通信回線からの着呼を検出する呼出信号検出部、通信回線の閉結を検知する回線閉結検知部、接続された電話機のフック状態、つまりオフフックしたか否かを検出するオフフック検出部等からなる。

【0018】モデム8は、ファクシミリ通信時に伝送制御の手順信号を送受信すると共に、画情報を変復調して送受信するものである。符号/復号化部9は、画像読取部5で読み取られた画情報を符号化して圧縮すると共に、網制御部7を介して受信した画情報を復号化して基の画情報に戻すものである。以上の構成で、システム制御部1、ROM2、RAM3、操作表示部4、画像読取部5、画像記録部6、網制御部7、モデム8、符号/復号化部9はバスライン10を介してデータのやりとりを行なう。

【0019】次に、本発明の第1の実施例に係るファクシミリ装置の送信動作を図3に示すフローチャートを用いて説明する。原稿がセットされたことが検出され(ステップ1のYes)、更に、操作表示部5上のテンキー介して送信相手先の電話番号が入力されると(ステップ2)、システム制御部1は、装置がタイトル入力モードに設定されているか否かを判断する(ステップ3)。タイトル入力モードの設定は操作表示部4上のタイトル入力機能スイッチ13のオン/オフにより行なわれる。装置がタイトル入力モードに設定されていると判断された場合には(ステップ3のYes)、表示器17を介してタイトル名の入力を促すメッセージを表示出力する。ここで、アルファベットキー15により任意のタイトル名が入力されると(ステップ5のYes)、システム制御部1は入力されたタイトル名をRAM3に記憶する(ステップ6)。

【0020】その後、スタートボタン12が押下されると(ステップ7のYes)、網制御部7はステップ2で入力された電話番号に基づき発呼を行なうと共に、画像読取部5はセットされた原稿を1枚ずつ搬送して画情報の読み取りを開始する(ステップ8)。読み取られた画情報は符号化/復号化部9により符号化され回線を介して相手先のファクシミリ装置に送信される(ステップ9)。セットされた全ての原稿の読み取り及び送信が完了すると(ステップ10のYes)、通信日時、相手先名称、通信モード、通信枚数、通信結果に記憶しているタイトル名を付加して通信履歴情報として記憶する。但し、装置がタイトル入力モードに設定されていない場合には、通信日時、相手先名称、通信モード、通信枚数、通信結果のみが通信履歴情報として記憶されることとなる。

【0021】次に、本発明の第1の実施例に係るファクシミリ装置の通信管理レポートの出力動作を図4に示すフローチャートを用いて説明する。装置が待機状態にある時、操作表示部4上のファンクションキー11が押下されて通信管理レポートの出力要求が為されると（ステップ21のYes）、システム制御部1はRAM3に記憶している通信履歴情報、つまり、通信日時、相手先名称、通信モード、通信枚数、通信結果、及び、タイトル名を読み出す（ステップ22）。読み出された通信履歴情報から所定のフォーマットの通信管理レポートを作成し（ステップ23）、作成された通信管理レポートを画像記録部6を介して記録出力させる（ステップ24）。尚、この際、記録出力される通信管理レポートの1例を図5に示す。

【0022】次に、本発明の第2の実施例に係るファクシミリ装置のジャンル登録動作を図6に示すフローチャートを用いて説明する。操作表示部4上のファンクションキー11が押下されジャンル登録モードが設定されると（ステップ31のYes）、システム制御部1はテンキー16から2桁の番号（ジャンル番号）が入力されるのを待つ。オペレータがテンキーを介して任意の2桁の番号を入力すると、システム制御部1はこれを検出し（ステップ32のYes）、表示器17を介してタイトル名の入力を促すメッセージを表示出力する（ステップ33）。

【0023】ここで、アルファベットキー15を介して所望のタイトル名が入力され（ステップ34）、更に、スタートボタン12が押下されてオペレータにより登録の指示が為されると（ステップ35のYes）、ステップ32で入力された2桁の番号とこのアルファベットにより示されたタイトル名とを対応付けてRAM3に記憶する。ステップ26は、タイトル名の登録を続行するか否か判断するステップである。ここで、テンキー16により新たな2桁の番号が入力されると、システム制御部1は登録動作の続行と判断しステップ33からの動作を繰り返す。一方、ステップ36でファンクションキー11が押下されて登録動作の終了が指示された場合には、ジャンル登録モードを終了して待機状態に戻る。

【0024】次に、本発明の第2の実施例に係るファクシミリ装置の送信動作を図7に示すフローチャートを用いて説明する。原稿がセットされたことが検出され（ステップ41のYes）、更に、操作表示部5上のテンキー16を介して送信相手先の電話番号が入力されると（ステップ42）、表示器17を介してジャンル番号の入力を促すメッセージを表示出力する（ステップ43）。その後、テンキー16により所望のジャンル番号（2桁）が入力されると（ステップ44のYes）、システム制御部1は、入力されたその番号に対応して記憶されているタイトル名をRAM3から読み出し、これを現在セットされている原稿のタイトル名として設定する

（ステップ45）。

【0025】その後、スタートボタン12が押下されると（ステップ46のYes）、網制御部7はステップ42で入力された電話番号に基づき発呼を行なうと共に、画像読取部5はセットされた原稿を1枚ずつ搬送して画情報の読み取りを開始する（ステップ47）。読み取られた画情報は符号化/復号化部9により符号化され、回線を介して相手先のファクシミリ装置に送信される（ステップ48）。

【0026】セットされた全ての原稿の読み取り及び送信が完了すると（ステップ49のYes）、通信日時、相手先名称、通信モード、通信枚数、通信結果に設定されたタイトル名を付加して通信履歴情報として記憶する（ステップ50）。尚、通信結果レポートの出力動作は第1の実施例と略同様なので、ここではその説明を省略する。

【0027】次に、本発明の第3の実施例に係るファクシミリ装置の送信動作を図8に示すフローチャートを用いて説明する。原稿がセットされたことが検出され（ステップ51のYes）、更に、操作表示部5上のテンキー16を介して送信相手先の電話番号が入力されると（ステップ52）、システム制御部1は、装置がタイトル送信モードに設定されているか否か判断する（ステップ53）。タイトル送信モードの設定は操作表示部4上のタイトル紙送付機能スイッチ14のオン/オフにより行なわれる。装置がタイトル送信モードに設定されていると判断された場合には（ステップ53のYes）、表示器17を介してジャンル番号（2桁）の入力を促すメッセージを表示出力する（ステップ54）。その後、テンキー16により所望のジャンル番号（2桁）が入力されると（ステップ55）、システム制御部1は、入力されたその番号に対応して記憶されているタイトル名をRAM3から読み出し、これを現在セットされている原稿のタイトル名として設定する（ステップ56）。

【0028】その後、スタートボタン12が押下されると（ステップ57のYes）、網制御部7はステップ52で入力された電話番号に基づき発呼を行なうと共に、画像読取部5はセットされた原稿を1枚ずつ搬送して画情報の読み取りを開始する（ステップ58）。次に、システム制御部1は、タイトル名が設定されているか否か判断し（ステップ59）、タイトル名が設定されていると判断された場合には、読み取られた画情報の一部にタイトル名を付加して（ステップ60）符号/復号化部9に送出する一方、タイトル名が設定されていないと判断された場合には、読み取られた画情報をそのまま符号/復号化部9に送出する。符号化/復号化部9は順次送出されてくる画情報を符号化し、符号化された画情報は回線を介して相手先のファクシミリ装置に送信される（ステップ61）。セットされた全ての原稿の読み取り及び送信が完了すると（ステップ62のYes）、通信日

時、相手先名称、通信モード、通信枚数、通信結果に設定されたタイトル名を付加して通信履歴情報として記憶する(ステップ63)。ここでも、通信結果レポートの出力動作は第1の実施例と略同様なのでその説明を省略する。

【0029】尚、上述した実施例では、タイトル名はアルファベットのより設定されるものとしていたが、カタカナ、或いは、ひらがな等により設定させるようにしても何ら構うものではない。また、送信する原稿だけでなく受信し記憶している画情報にタイトル名を付加するように構成することも容易である。

【0030】

【発明の効果】以上のように、本発明の構成によれば、画情報の送信結果にオペレータが入力したタイトル名を付加して記憶し、通信管理レポートの出力要求が為された場合に送信結果と付加されているタイトル名とが通信管理レポートとして出力されるので、送信を実行した原稿がどれであったかオペレータが容易に認識することができる。また、タイトル入力機能スイッチ及びタイトル紙送付機能スイッチの切り換えにより、タイトル名の付加が必要ないと判断される原稿に対して、無駄なタイトル名の記憶或いは送付を行なわなくて済む。更に、ジャンル番号とタイトル名とを対応付けて記憶し、送信時に入力されたジャンル番号から対応するタイトル名が読み出されて付加されるので、予め必要と思われるジャンル毎のタイトル名を記憶しておけば、一々送信の度に煩わしいアルファベットによる入力を行なわなく済み、オペレータの負担が低減できる。そして、画像読取部で読み取られた原稿の画情報に入力されたタイトル名を付加して送信されるので、画情報を受信したオペレータとの間で会話を行なう場合に、どの原稿の件であるか双方で

容易に認識することができるという効果も得られる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施例に係るファクシミリ装置のブロック構成図である。

【図2】本発明の実施例に係るファクシミリ装置に操作表示部4の上面図である。

【図3】本発明の第1の実施例に係るファクシミリ装置の送信動作を示すフローチャートである。

【図4】本発明の第1乃至3の実施例に係る通信管理レポートの出力動作を示すフローチャートである。

【図5】本発明の第1乃至3の実施例に係る通信管理レポートの1例を示す図である。

【図6】本発明の第2、第3の実施例に係るファクシミリ装置のジャンル登録動作を示すフローチャートである。

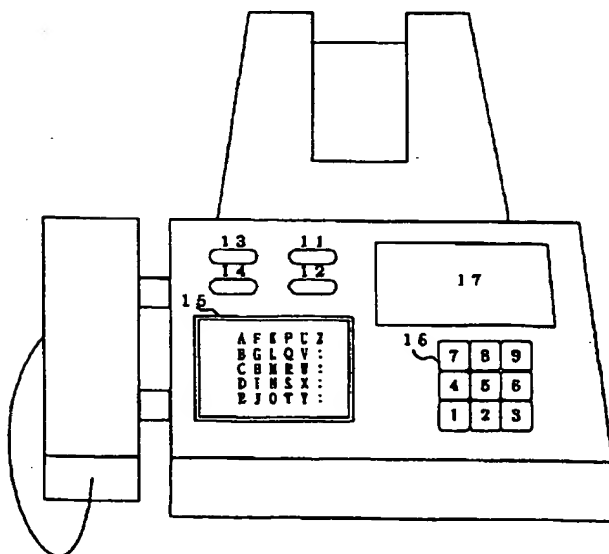
【図7】本発明の第2の実施例に係るファクシミリ装置の送信動作を示すフローチャートである。

【図8】本発明の第3の実施例に係るファクシミリ装置の送信動作を示すフローチャートである。

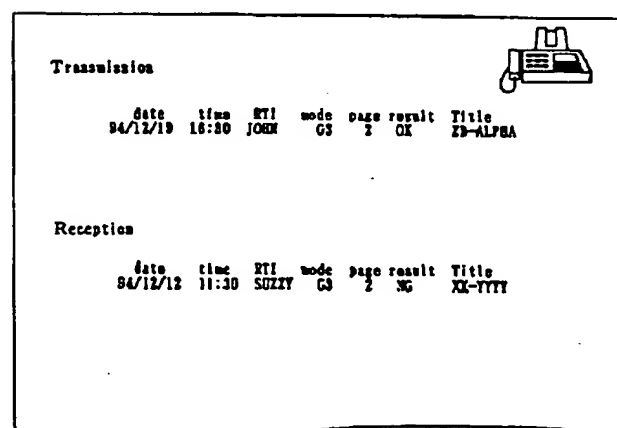
【符号の説明】

- 1…システム制御部、 2…ROM、 3…RAM、
- 4…操作表示部
- 5…画像読取部、 6…画像記録部、 7…網制御部、
- 8…モデム
- 9…符号/復号化部、 10…バス
- 11…ファンクションキー、 12…スタートキー
- 13…タイトル入力機能スイッチ、 14…タイトル紙送付機能スイッチ
- 15…アルファベットキー、 16…テンキー、 17…表示器

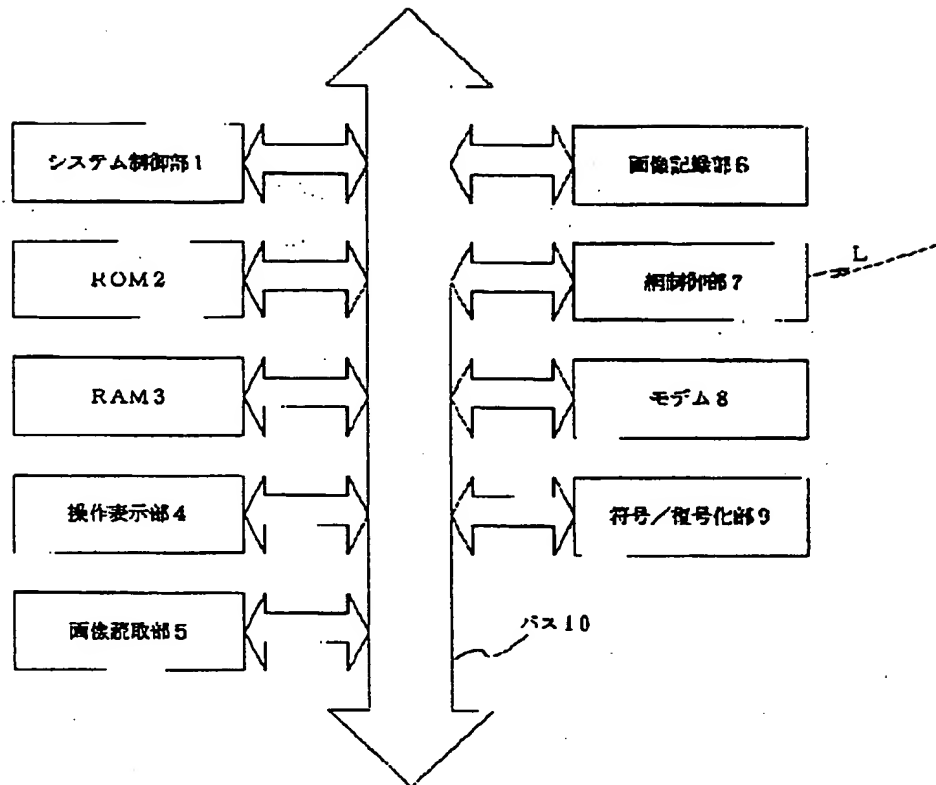
【図2】



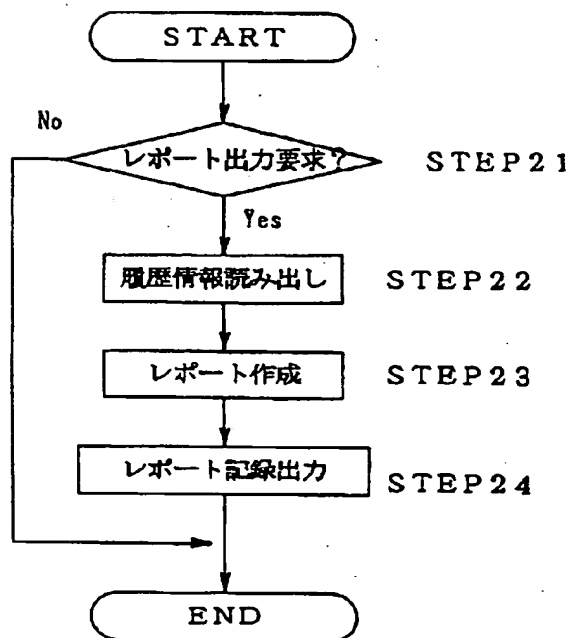
【図5】



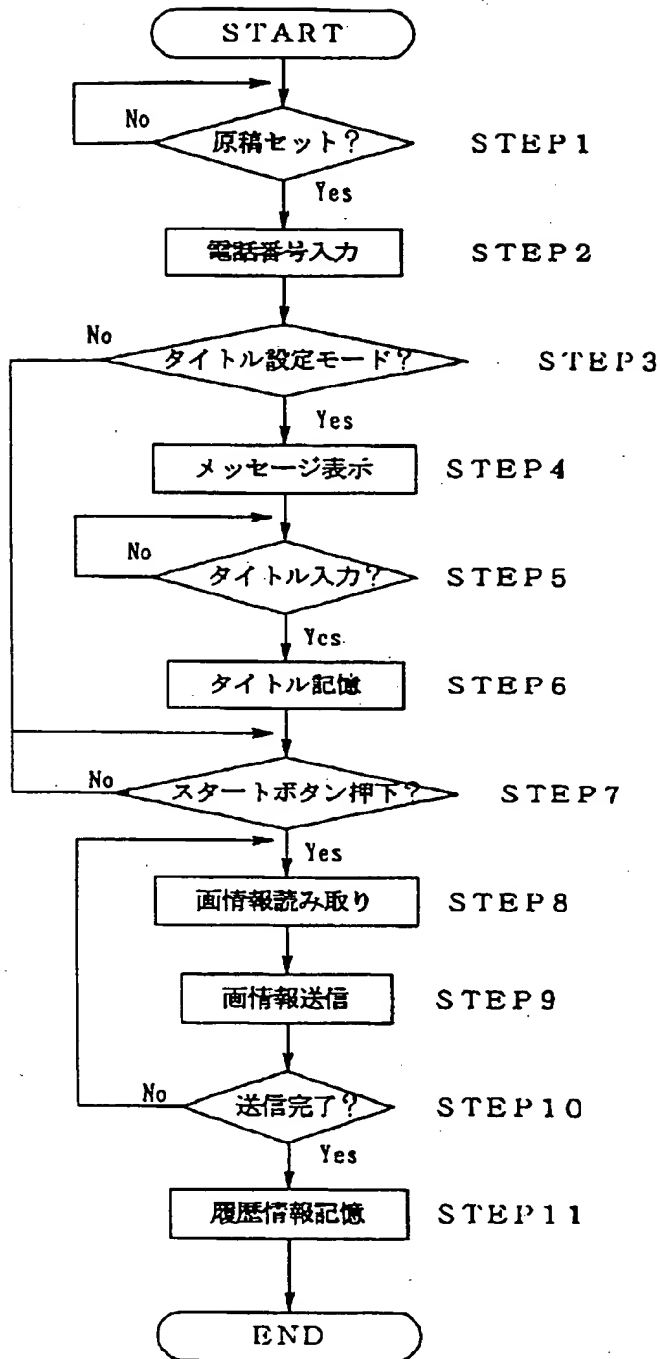
【図1】



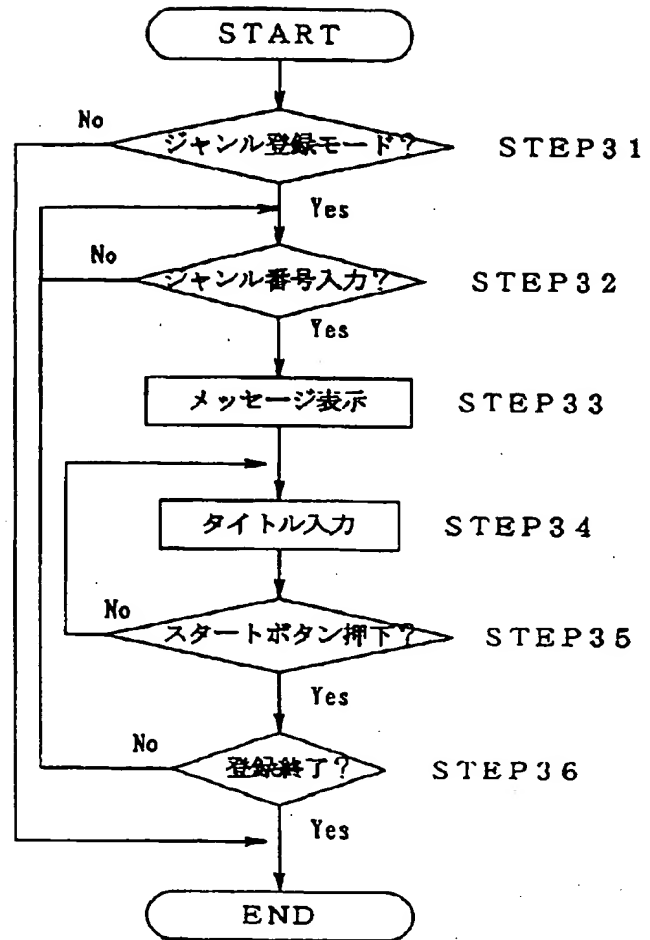
【図4】



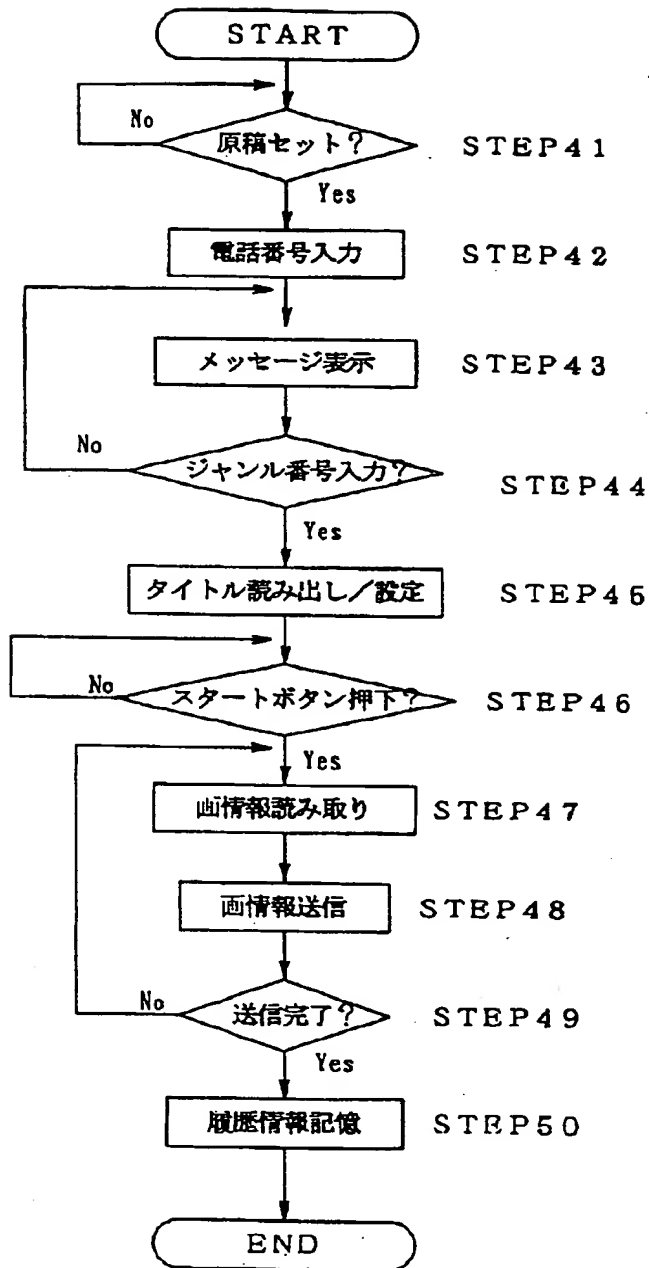
【図3】



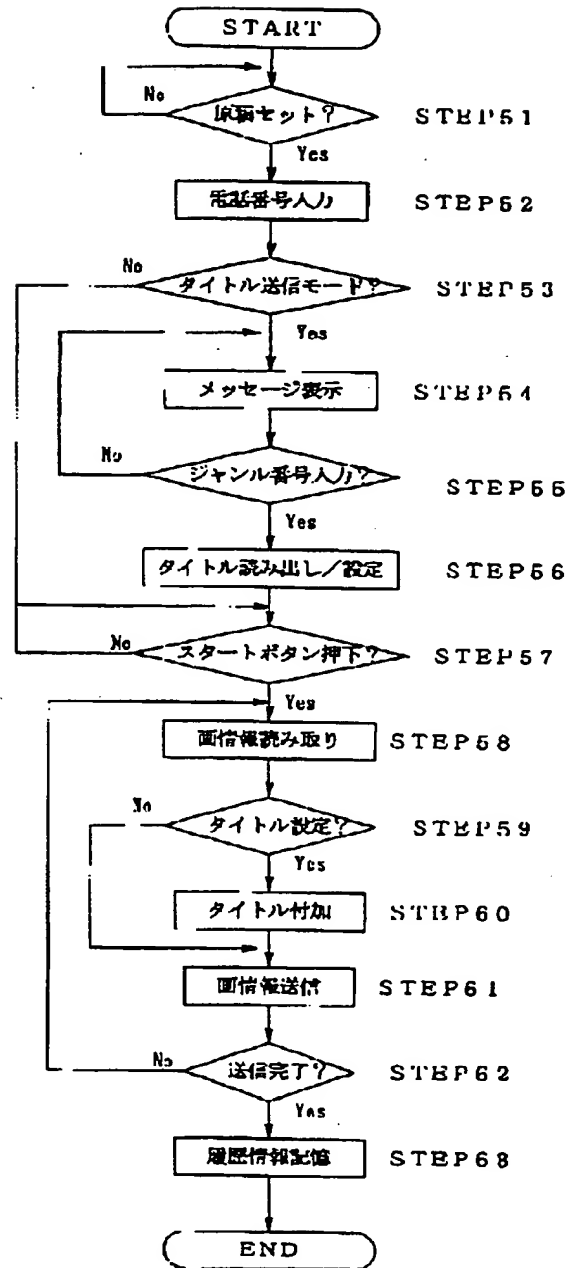
【図6】



【図7】



【図8】



05319424
FACSIMILE EQUIPMENT

PUB. NO.: 08-274924 [JP 8274924 A]
PUBLISHED: October 18, 1996 (19961018)
INVENTOR(s): NISHIMURA TATSUO
APPLICANT(s): RICOH CO LTD [000674] (A Japanese Company or Corporation). JP
(Japan)
APPL. NO.: 07-076635 [JP 9576635]
FILED: March 31, 1995 (19950331)
INTL CLASS: [6] H04N-001/00; H04N-001/32
JAPIO CLASS: 44.7 (COMMUNICATION -- Facsimile); 29.4 (PRECISION
INSTRUMENTS -- Business Machines)

ABSTRACT

PURPOSE: To allow an operator to easily recognize a characteristics of an original whose transmission is executed when the operator executes the transmission by allowing the operator to add a prescribed title to a transmission original so as to add a title name to transmission data and outputting.

CONSTITUTION: When the setting of an original is detected and a destination telephone number is inputted from an operation display section 4, a system control section 1 judges whether or not the equipment is set to a title input mode. When the equipment is set to the title input mode, a message urging the input of the title name is displayed and when the title name is inputted, the system control section 1 stores the received title name to a RAM 3. When a start button is depressed, a network control section 7 dials a telephone number and an image read section 5 carries an original to start information reading. The read information is coded by a coding/decoding section 9 and sent to a destination facsimile equipment, which adds the title name to the original information and stores it as communication history information.